# 児童生徒の学力向上の取組み

## 令和元年度 全国学力・学習状況調査の結果概要

- 調査実施校数及び児童生徒数(悉皆調査)、調査内容
- (1) 実施日 平成 31 年 4 月 18 日(木)
- (2)福岡市全体

小学校142校、特別支援学校1校 第6学年児童 約13,070人 中学校 68校,特別支援学校1校 第3学年生徒 約11,160人 約24,230人

- (3)調査内容
- ・小学校は、国語、算数の2教科・中学校は、国語、数学、英語の3教科
- 2 教科に関する調査結果

# 小中学校において学力の好調を維持 初の中学校英語は,全国平均を上回る

#### (1)小学校の調査結果(平均正答率)

○ 国語は全国と同程度、算数は全国平均を上回る。

	国語(%)	算数 (%)
福岡市(市立)	64	68
全 国(公立)	63.8	66.6

#### (2)中学校の調査結果(平均正答率)

○ 国語,数学,英語(聞くこと,読むこと,書くこと)すべてで全国平均を上回る。

	国語(%)	数学 (%)	英語 (%) (聞くこと 読こと 書くこと)
福岡市(市立)	74	62	57
全 国(公立)	72.8	59.8	56,0

- (3) 中学校3年生の英語(話すこと)の平均正答率(福岡市集計値)
- 〇 英語(話すこと)は全国平均を上回る。

	英語(話すこと)(%)	
福岡市(市立)	35 %1	
全 国 (国公私立)	30.8(参考値)※2	

※1「話すこと」調査結果については都道府県別、指定都市別の平均正答率の公表は行われないため、福岡市の平均正答率に関しては市内の学校を集

30 C 身口 ※2 学校の PC 端末等を利用して実施した (話すこと) 調査は、「パソコンの条件を満たせなかった」、「当日になってパソコンなどに不具合が出た」 等で実施できなかった学校があるため (参考値) として文朝科学省が公表

# 2 現在行っている学力向上の取組み

# 英語教育の充実





小学校から中学校への 系統的な英語指導 コミュニケーション 能力の素地の育成

> コミュニケーション 能力の基礎

資料2

生きた英語の学習

小学校3,4年GT 5,6年 NS

# H30年度より市内

144校で実施 ・小学校3,4年生を対象に 放課後補充学習

#### ICT の効果的な活用



R1~小学校·高等学校

R2~中学校·特別支援学校

- ティームティーチングや習熟度別学習 によるきめ細かな指導
- 基礎基本の確実な定着
- ・ 個に応じた学習指導の展開

## ふれあい学び舎事業



普诵教室に環境整備

- 無線 LAN
- ・指導者用タブレット
- 大型提示装置
- ・教育用クラウド(Fukuoka TSUNAGARU Cloud)

# 指導方法の工夫や改善



## 3 今後の方向性

- (1)新学習指導要領完全実施を見据えた外国語活動,外国語を指導する教職員の資質向上
- (2)ふれあい学び舎事業を充実させ、個に応じた指導体制の確立
- (3)1月から導入する普通教室へのICTを活用した授業の工夫及び授業改善
- (4) 小学校高学年から中学生において習熟の程度に応じた少人数指導の充実